

新潟県立中央病院 倫理委員会オプトアウト書式

①研究課題名	膵癌術後再発例における再発後予後に影響を与える因子に関する後ろ向き臨床観察研究
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	対象者及び対象期間；2009年～2023年に新潟県立中央病院外科で切除された膵癌症例のうち、術後再発を来した86例を対象とします。 研究責任者；青野 高志
③概要	膵癌術後再発症例において、再発後生存期間に影響する再発時腫瘍因子、患者因子、再発治療因子の臨床的意義を評価する
④申請番号	第2426号
⑤研究の目的・意義	膵癌術後再発症例において、再発後生存期間に影響する臨床病理学的因子を評価し、膵癌術後成績の向上に繋がります
⑥研究期間	2009年～2023年の対象例を2024年9月より1年間検討予定
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む）	再発後生存を評価するために必要と判断された臨床所見、病理組織学的所見、治療後の経過を後方視的にカルテより抽出
⑧利用または提供する情報の項目	電子カルテより抽出される臨床所見、病理組織学的所見、治療内容とその後の臨床経過
⑨利用の範囲	過去において診療が行われた内容に限る
⑩資料・情報の管理について責任を有する者	新潟県立中央病院 診療部長 青野 高志
⑪お問い合わせ先	新潟県立中央病院 診療部長 青野 高志